

1992年度日本生命財団研究助成応募要項

助成の主旨

日本生命財団は、21世紀に向かうわが国において、最も要請度の高い諸分野の研究や事業に対する助成を通じ、「真に豊かな社会の建設」に貢献することを目的として活動しております。

このうち、広く一般公募を行う研究助成として、自然環境保全と人間活動の調和をはかる観点から、1979年以降13年次にわたり、環境関係の研究に対する助成を行い、すでに累計361件総額10億1,446万円の助成を実施してきました。

本年度も『人間活動と環境保全との調和に関する研究——自然と人間の共生への新しい道を求めて——』を課題として、引き続き公募を行います。本年度の助成金総額は、1億円程度を予定しております。

自然保護・環境改善の分野においては、今後も、学際的・総合的なアプローチあるいは基礎的な科学データの整備・蓄積が強く要請されています。独創的・先駆的な研究計画をお持ちの意欲に満ちた研究者、グループのご応募を期待します。

I. 助成対象

1. 助成対象研究

研究助成の課題『人間活動と環境保全との調和に関する研究』の趣旨に沿った研究

助成研究は、十分な学術的・社会的成果が期待されるものを主体に選考しますが、新しい着想にもとづく先駆的研究や、異なった分野の専門家の討議・協力により新分野の開拓をはかる研究も対象とします。

2. 応募資格者（代表研究者・共同研究者）

応募者の資格は問いませんが、代表研究者・共同研究者ともに研究の遂行に中心的役割を果たしうる人で、かつ本人の所属する機関の承諾がえられた人となります。

代表研究者は、当該研究組織を代表し、その中心となって研究のとりまとめを行い、研究助成金の管理および報告事務等を含めて、研究計画の推進に責任を持ちうる人となります。

★共同研究者からは、申請に先立ち必ず当該研究への参加の承諾をえておいて下さい。

3. 助成金総額

本年度の研究助成金総額は1億円程度とします。

4. 助成期間

1992年10月1日から1993年9月30日までの1年間とします。なお、継続して助成を行うことがあります。この場合も各年ごとにあらためて申請し、選考を受けるものとします。

5. 助成金の使途

研究計画の遂行および取りまとめに必要な経費で、後掲の「研究助成金費目一覧表」のとおりとします。

6. 助成対象者の主な義務等

助成対象者は当財団と覚書を締結し、これにもとづき助成期間の中間および終了後に研究の経過・結果、会計について報告していただきます。

なお、当該研究の経過・結果報告については、当財団の年次報告書等において公開することがありますので、あらかじめご了承下さい。

7. 応募方法

「応募要項」「申請書」は下記あて郵送用切手同封の上、ご請求下さい。なお、「応募要項」「申請書」は5月中旬までにご請求下さい。

（1部～2部250円、3部～4部360円）

「申請書」の提出期限：1992年5月25日（月）消印まで
〒541 大阪市中央区今橋 3-1-7 日本生命今橋ビル4F
日本生命財団 研究助成部 電話 06 (204) 4012

II. 選考方法・基準

1. 選考方法

当財団の選考委員会において厳正かつ公平な選考を行います。1992年9月の理事会で最終決定の予定です。

★「採」「否」の結果は、申請者全員に文書で通知します。

★「採」「否」の理由に関するお問い合わせには応じ兼ねますのでご了承下さい。